

## 長泉町区長連絡協議会規約

第1条 本会は長泉町区長連絡協議会と称する。

第2条 本会の事務所を長泉町役場行政課内に置く。

第3条 本会は区長相互の親睦を図り、町政への協力と住民の福祉増進に関する共通の事項につき協議し、町政の発展と町民の福祉に寄与すると共に、消防事業を後援することを目的とする。

第4条 本会は各区長をもって組織する。

第5条 本会に次の役員を置く。

- ① 会 長 1 名
- ② 副会長 1 名
- ③ 理 事 5 名以内
- ④ 会 計 1 名
- ⑤ 監 事 2 名

第6条 本会の役員は会員中から互選し、会長は本会を代表し会務を司る。

2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。

3 理事は会長の命を受けて会の運営を図る。

4 会計は会の会計を司る。

5 監事は会計を監査する。

第7条 役員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。

第8条 本会は総会並びに臨時総会及び区長会並びに役員会とし、総会は年1回、臨時総会及び区長会並びに役員会は会長がこれを必要と認めたとき招集する。

第9条 会議は会員の過半数をもって成立し、議事は多数決で決める。

第10条 本会の経費は町の補助金その他を充て必要に応じて会費を徴収する。

第11条 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第12条 死亡弔慰金、家族弔慰金はそれぞれ別表第1により給付する。ただし、特別の事情ある場合は総会又は役員会において給付額を増減することができる。

第13条 この規約の改正は総会の議決による。

### 付 則

この規約は、昭和36年6月8日から施行する。

規約の一部改正 昭和46年4月14日

規約の一部改正 昭和57年12月3日

規約の一部改正 平成8年4月1日（暦年から年度への切替え）

### 別表第1

区 分	支 給 額
会員死亡	10,000円
同居の配偶者及び両親死亡	5,000円
その他同居の親族死亡	3,000円
会員傷病（10日以上）	3,000円

## 長泉町区長連絡協議会表彰規程

### (目 的)

第1条 この規程は、本会員の永年勤続及び功績に対し表彰の基準方法等を定めたものである。

### (表彰の基準)

第2条 本会員で次の各号に該当するときは、これを表彰する。

- ① 3年以上区長の職にあるもの、又はあったもの。
- ② その他本会又は区運営につき功績顕著であると認められるもの。

### (在職年数の通算)

第3条 前条の在職年数は、中断した場合もこれを通算する。ただし、月の中で辞任した場合には、その月はこれを通算しない。就任した時も同様とする。

- 2 前項の在職年数は、毎年 3月31日を基準日として計算し、1年に満たない場合はこれを切り捨てる。

### (表彰の方法)

第4条 表彰は役員選考後に開催される区長会において行い、表彰状又は感謝状をおくる。

### (受賞者の選考)

第5条 表彰該当者等は会長が調査し役員会に諮って決定する。

### (会長への委任)

第6条 本規程の施行に関して必要なことは会長が定める。

### 附 則

本規程は、昭和56年8月1日から施行する。

会員の在職通算の基算は、昭和35年4月1日（町制施行日）とする。

規程の一部改正 平成9年4月1日（第3条2項）

規程の一部改正 平成12年2月4日（第4条）

---

## 長泉町区長連絡協議会役員手当内部規程

(目 的)

第1条 この規程は、本会役員の活動に関する対価に対し、その基準方法等を定めたものである。

(役員手当等)

第2条 この規程において、支給する役員手当等は、次の各号に定めるところによるものとする。

(1) 役員手当

役員（会長、副会長、会計、理事、監事）に支給する。支給額は別表とする。

(2) 費用弁償

役員会等への出席に対し、交通費を支給する。支給額は別表とする。

(3) 支給時期

役員手当、費用弁償の支給は毎年年度末とする。

(会長への委任)

第3条 本規程の施行に関して必要なことは会長が定める。

別表

役職名	役員手当	費用弁償
会長	30,000 円	3,000 円
副会長	15,000 円	2,500 円
会計	10,000 円	2,500 円
理事	5,000 円	2,500 円
監事	5,000 円	2,500 円

附 則

本規程は、令和5年1月13日から施行する。